

## 公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	江尻桂子・清水由紀	所属	茨城キリスト教大学（江尻） 埼玉大学（清水）
研究会等名称	発達心理学基礎研究検討会（通称:土曜研）		
成果概要	<p>1) 参加人数 29 名（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください）          会員 10 名（うち認定心理士 1 名）          非会員 19 名（うち認定心理士 0 名）</p> <p>2) 集会等の目的・成果等（実施内容・成果・将来計画等）</p> <p>①集会の目的          本研究会では発達心理学研究の中でも、特に実証的研究、データに基づく実験・観察・調査研究に重点をおくものである。これまで年に 1～2 回の頻度で研究会を開催してきた。今年度も 2 名のゲストを招き、最新の研究成果を報告していただき、参加者を交えて議論を行った。なお、下記のホームページにこれまでの成果（開催概要）および今後の開催予定について掲示している。  <a href="http://doyouken.jimdo.com/">http://doyouken.jimdo.com/</a></p> <p>②実施内容と成果          2019 年度は第 31 回定例研究会を行った。          &lt;第 31 回研究会&gt;          日時：2019 年 7 月 28 日（日）13:00～16:00          場所：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ 4 階同窓会コモンズ共用室          発表者 1：石井敬子先生（名古屋大学）「文化的価値の維持と伝達」          発表者 2：先崎沙和先生（ウィスコンシン大学グリーンベイ校）          「親子関係と幼児期の認知発達の文化差」          石井先生からは、文化的産物を通じてどのように独立・協調の文化的価値が表出され、維持されるのか、また文化で優勢な価値観やものの見方はどのように伝達されるのかについて、一連の研究および今後の展望について発表がなされた。先崎先生からは、文化を会得していく過程の発達研究として、親子間のコミュニケーションに焦点を当てた研究成果が発表された。具体的には、幼児期の認知発達の文化差について、行動データと視線データを用いた研究が紹介された。両研究の発表後、参加者と発表者のあいだで活発な質疑応答・議論が行なわれた。</p> <p>3) 将来の計画：          これまでと同様、年に 1～2 回の定例研究会を開催する。          研究会の将来目標は次の二点である。          ①異なる研究機関に所属する研究者同士の交流の増進を図るとともに、研究者間・研究機関間のネットワーク形成および学術情報の共有の場を提供する。          ②研究会活動を通して、日本の発達心理学研究における若手研究者の支援と交流の活性化を目指す。</p> <p>以上</p>		

## 研究集会参加者リスト

〈研究会名〉			
発達心理学基礎研究検討会 (土曜研)			
研究集会開催日: 2019年7月28日(日)			
氏名	所属	会員	認定心理士
1 清水由紀	埼玉大学	○	
2 江尻桂子	茨城キリスト教大学	○	
3 松永尚徳	東京福祉大学		
4 尾添信枝	加賀福祉国際専門学校 (非学歴) 加賀福祉専門学校		
5 藤澤文	金兼倉女子大学	○	
6 二村郁美	東京大学	○	
7 長谷川真里	横浜市立大学	○	
8 石田隼一郎	埼玉県立小児医療センター 言語聴覚士		
9 三橋翔太	茨城キリスト教大学		
10 高木真理子	豊岡短期大学通信教育部	○	○
11 溝川藍	名古屋大学	○	
12 矢島康佑	埼玉大学		
13 今村直輝	埼玉大学		
14 池田奈都子	埼玉大学		
15 広川ほの奥	埼玉大学		
16 中島伸子	新潟大学	○	
17 平田正吾	千葉大学		
18 齋藤白花	埼玉大学		
19 芝田祥子	埼玉大学		
20 神崎渚奈子	埼玉大学		
21 高山真衣希	埼玉大学		
22 酒井歩未	埼玉大学		
23 佐々木美月	埼玉大学		
24 小林立歩未	埼玉大学		

	氏名	所属	会員	認定 心理士
25	滝 桃子	日本女子大学大学院		
26	黒澤 泰	范城キリスト教大学		
27	筑崎 沙和	成文大学 心理学部		
28	内田 伸子	IPU、瑞太平洋大学 / 拓殖大学	会員	
29	石井 敬子	和歌山大学	会員	
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				

2019年8月1日

日本心理学会研究会 2019年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会発達心理学基礎研究検討会  
〔通称：土曜研〕

研究会番号 研19001

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2019年5月9日	会場費（施設利用料） お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ4階 同窓会 コモンズ共用室A・B	¥7,000
2019年7月28日	講師旅費：石井敬子先生（名古屋大学） JR名古屋駅—JR東京駅—東京メトロ茗荷谷駅 （往復22,490円のうち20,000円）	¥20,000
2017年6月23日	先崎沙和先生（ウィスコンシン大学グリーンベ 校、日本心理学会非会員）：講師謝金	¥3,000
	支出合計	¥30,000